

世の中の戦争と私の環境

喜多方市立第二小学校 六年 五十嵐 くるみ

私が今生きている世界では、戦争が起きています。ヨーロッパのウクライナとロシアでは政治が原因で、約三年間戦争が続いています。戦争はあってはならないもののに、ずっと続いています。

戦争で一番つらくていやなことは、命が失われること。大切な人や家族、親友を失うことです。戦争で起こる問題は他にもたくさんあります。教育を受けることができなくなり児童労働になる子どもたち。他にも戦争が長期化すると、貧困や社会インフラの破壊など聞いているだけで胸が苦しくなります。

私は、戦争なんかやらず、みんなが自由に楽しく生きることができるような環境をつくれたらいいのと思っています。そのためには世界が協力し、国際的な政治をもっと工夫して、国民が安心に暮らせる時代にするべきだと強く思いました。

戦争が起こるのは政治や宗教、領土のうばい合いなどが主な原因だと思います。これらが原因で世界の戦争では、命のうばいあいをしています。私は、戦争がない日本に生まれて不安な気持ちを味わったことはありません。しかし、世界中で爆げきやじゅうげきにより子どもたちが負傷したり、死亡したり。自分だったらこわくて家にひきこもっているしかないと思います。さらにいつも当たり前のように食べているご飯もなくなり栄養不足で健康にも被害がおよぶ子どももたくさんいるそうです。

当たり前に生きている今。私はとても幸せで、とてもよい環境にいるとあらためて感じました。学校に通えること、運動の大会にでられること、ご飯を食べられること。そして何より、一番幸せなのが私の近くにたくさんさんの仲間がいること。家族や友達、関わりがある大人。その人達のおかげで日本が成り立っていると思うと、日々感謝でしかありません。

私は、最近社会の授業で日本国憲法の三つの柱を学びました。国民主権、基本的人権の尊重、平和主義。この三つ目の平和主義がある国とない国がある事が戦争がなくならない原因ではないかと思いました。このままだと平和主義どころか、世界中に戦争が広まり、不満でいっぱいな時代になってしまうと思いました。

もっと戦争が起きないようにするには、すべての国が平和主義をとなえることが大切だと思います。さらにその平和主義を中心として、世界が協力するといい時代になると思います。

そして、戦争や争いがない今を楽しく自由に生きようとも感じました。人生は一度きり。ありのままの自分で一生けん命に努力し、いつかだれかのために働ける人になりたいと思います。